鹿児島大学教育学部代用附属　鹿児島市立伊敷中学校　学校だより（令和２年度 第６号）

常盤の翠

志・寛・錬

発 行
令和2年6月18日
鹿児島市立伊敷中学校

何気ない日常の中の幸せ

校長　河瀬　雅之

　第４号で書いた**内容を訂正**しなければならなくなった。誠に申し訳ない。４号では、臨時休業に伴う不足する授業への対応として、年度内に全ての内容を履修することができる見込みであるため、学校としては夏休みを減らしたり、土曜授業を増やしたりする必要はないという考えを示した。その状況に変化はないが、報道等でご存じのとおり**市教委の方で夏休みの一定期間を授業日にすることが決定された。**学期の始まりと終わりを定めるのは学校設置者である市教委なので、本校もこれに従うことになる。他市町の動きや市内の他校の状況を見ての判断だと思う。この期間に、**新たに実施できる授業については、子供たちの実態を捉えた充実した教育活動に結びつけたい。**

　一学期が延長されるのは7月21日から31日まで、授業日で見ると、実質７日間。毎日３時間の午前授業を行うことになる。本校では従来この期間家庭訪問を実施していたので、工夫が必要になる。**基本的には給食なしで午前中授業**を実施し、午後から一年生は家庭訪問、２・３年生は三者面談を実施する予定である。家庭訪問と言っても今回は、**感染症拡大防止を考慮し、玄関先での訪問**としたい。

　個別の計画については、学年ごとに話すべき内容や目的も少しずつ異なるので、決まり次第、各学年・学級からお知らせする予定である。

　さて、４号で自転車通勤の話を書いたら、**早速生徒の反応に変化**ががあった。心なしか、挨拶するとにっこり笑顔を返してくれる生徒が増えたような気がする。

　ある生徒は、「校長先生、学校だより面白かったです、と言ってくれた」また、ある生徒は、私の帰宅途中にある公園で過ごしていたらしく、通り過ぎた私に気づき後ろから「校長先生さようなら」と、何か良いものでも発見したかのように声をかけてくれた。こんな**何気ない日常一つとっても、本当に良い学校に赴任したものだとしみじみ思う。**紙面の向こうには、自分の文章をちゃんと読んでくれている人がいると思うと嬉しくなった。

　梅雨に入り、室内で過ごす時間が多くなった。一学期も後半、残すところ一か月あまりとなった。各学級からは、７月10日に迫った音楽コンクールに向けて、美しい歌声が響いてきている。練習スタートの頃はお世辞にも美しい歌声とは言えなかったのだが、今は**パートごとの音色が重なり、ハーモニーとなりつつある。**放課後教室を覗いて回ると、男女十数人が残って、教室の設営をしながら、自然発生的に歌声を重ね合うほほえましい光景が見られた。**いいぞいいぞもっと青春しろと思った。**

　歌声は技術だけでなく心だと思う。７月10日は残念なことに大切な出張が入っていたが、ここは一つ教頭先生に代役をお願いし、私は合唱を見せてもらうことにしよう。

（教頭先生ごめんなさい‼）

思いを伝える

　15日、学年弁論大会を行いました。自分の思いを聞き手に伝えるために緩急、強弱、身振りなど表現の仕方に変化をつけたり、英語を交えたりするなどの工夫が見られました。

　皆、筋道立てて分かりやすく自分の意見を堂々と述べる姿が見られ、弁者にとっては、成長のための貴重な経験になったことと思います。

＜1年　学年弁論大会　弁士紹介＞

１組　田代　紅愛
　「男女混合名簿について」
２組　砂原　孝紀
　「兄妹の絆」
３組　吉福　皓
　「コロナへ　日本のできること」
４組　釼田　結月
　「情熱と努力」
５組　東　悠愛
　「流されやすい日本人」
６組　月野　晴輝
　「あきらめない力」

＜2年　学年弁論大会　弁士紹介＞

１組　豊田　芽生
　「今を生きる」
１組　山下　正宗
　「ぼくの変わっているところ」
２組　峯苫　泰志
　「地球の限界はすぐそこに」
３組　庵　美尋
　「あなたは，今，幸せですか」
４組　平　俊介
　「言葉で変える人の人生」
５組　上村　星莉
　「高齢化社会における介護問題」
６組　岩下　花穂
　「争いについて知り，考える」

＜3年　学年弁論大会　弁士紹介＞

１組　東　遼太朗
　「『生きる』ということ」
２組　久保田　妃南
　「支えること支えられること」
３組　野崎　亜依子
　「I メッセージと YOU メッセージ」
４組　向井　乃子
　「ストレスについて」
５組　青山　凜
　「日々の心掛けが世界の一歩」

歌声が響き渡る学校

　７月10日(金)に行われる校内音楽コンクールが近づいてきました。

　新型コロナウイルス感染症対策をとった上で、昼休みや放課後に歌声が響くようになり、コンクールに向けた練習が本格化しています。

　各学級、学級目標に近づけるために、一丸となって練習に励み、学校は歌声に包まれています。

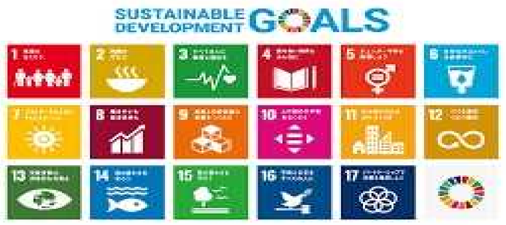
　現在のところ、計画通り宝山ホールで実施する予定ですが、宝山ホールが密を避けるために示した人数制限（７５０人）をクリアするため、学年ごとの開催としました。従いまして、保護者の皆様の参観も、お子様の所属学年のみの参観とさせていただきます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。

持続可能な社会

　３年生総合的な学習の中で、「私たちがつくる持続可能な世界」をテーマに学習をしています。

　ＳＤＧｓ（エス・ディー・ジーズ：持続可能な開発目標）とは、２０１５年９月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟１９３か国が２０１６年から２０３０年の１５年間で達成するために挙げた目標です。17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な１６９のターゲットで構成されています。

　２０３０年、３年生を含め、社会の主役になっている皆さんにとって、「持続可能な世界を築くためには、何をしたらいいのか。」、「将来自分はどのような目標達成に貢献できるのだろうか。」それらを考えることが皆さんに課せられた今後のミッションです。



＜ＳＤＧｓの１７の目標＞

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさも守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナーシップで目標を達成しよう

＜お知らせ＞

○　６月11日(木)、鹿児島市内で新たに11人目の感染者がでました。

　学校では，職員・生徒と共に感染拡大防止対策の意識を高め，三密(密集・密閉・密接)を避け，手洗い・うがいの徹底に努めているところです。

　ご家庭においては，学校便り(５号)にてお願いいたしました「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組をお願いします。

※今後の状況の変化によっては，校内音楽コンクール等の学校行事を大きく変える場合もあり得ることをご理解ください。

○　７月21日(火)～31日(金)の土日祝日を除く７日間を授業日とすることになりました。
・　午前中３時間の授業，給食はありません。
・　７月31日(金)が１学期の終業式です。
※　三者相談(２・３年)，家庭訪問(１年)については，この期間の午後に実施します。詳細については，各担任から連絡します。